

愛知県岡崎市立秦梨小学校

『わたしたちの里山再生活動』～ ふるさと秦梨の自然再発見！～

【学校紹介】

わたしたちの学校は、岡崎市の中央部山間地に位置しています。学校の西側を北から南へ乙川が流れ、東側には山がせまっています。学級数は各学年1クラスと特別支援学級の合計7クラスです。児童数は54人の学校です。学校林「にこにこ山」を生かした里山再生活動、「ふるさトープ」を核にした学校ビオトープ作り、学校田でのもち米作りなど、地域の環境やそこに暮らす人々の営みから学ぶ取り組みをしています。

【活動場所】

学校の周りには、学校林（にこにこ山）、学校池（ふるさトープ）、学校田など、自然とふれあい、学ぶことのできる場所があり、私たちは、これらの場所を以前のような里山にすることを「里山再生活動」と名づけ、生きものを観察したり、自分たちで手入れをしたりすることで、自然の不思議さやおもしろさ、人と自然のつながり、共に生きることの大切さなどを、体験しながら学んでいます。

【具体的な活動内容】

下草刈り、灌木や竹の伐採等を行う「里山レスキュー活動」、枝打ちやシイタケのほだ木の切り出しや菌打ち、竹ぼうき作りなどの「山仕事の会」、冬には「にこにこ山」の樹木を利用して、炭焼きを行っています。4年生は、乙川やふるさトープの環境調査をします。5年生は学校田でもち米作りをします。山仕事は山の先生、田の仕事は田の先生から学び、地区老人会の方からも知恵や技を教えてくださいいただいています。生活科や総合的な学習の時間を中心に、他教科との関連も図りながら、自然と人とのかわりについて学んでいます。

